



各 位

会 社 名 : 株式会社夢真ホールディングス
 (コード : 2362 JASDAQ)
 代 表 者 名 : 代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾
 問 い 合 せ 先 : 常務取締役 佐藤 大央
 (TEL : 03-3210-1212)

「2015年9月期 通期 決算概況」および「2016年9月期 採用計画」について

1. 2015年9月期 通期 決算概況

(1) ハイライト

- ① 売上高 5期連続2ケタ増収
- ② 営業利益は建築技術者およびエンジニア派遣事業で増益も、その他事業の営業損失で減益
- ③ 事業再編のためノンコアビジネスを売却 ⇒ 約15億円の子会社株式売却益を計上

(2) 経営成績

① 連結

(百万円)

	2014年9月期	2015年9月期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	16,482	21,115	+4,633	+28.1%
営業利益	1,857	1,726	△130	△7.0%
投資有価証券売却益	964	—		
経常利益	2,951	1,959	△991	△33.6%
子会社株式売却益	299	1,486		
投資有価証券評価損	—	279		
税前当期純利益	3,433	3,130	△302	△8.8
当期純利益	2,246	1,881	△364	△16.2%

② 建設技術者派遣事業

(百万円)

	2014年9月期	2015年9月期	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	11,731	13,855	+2,124	18.1%
セグメント利益	1,687	1,759	+72	4.3%
期中平均技術者数	2,101人	2,497人	+396人	—
期末技術者数	2,277人	2,760人	+483人	—

(3) サマリー

- ① 売上高 積極採用による稼働人数の増加により建築技術者派遣事業が18%増収、エンジニア派遣事業も外部環境を追い風に伸張したことで28%の増収となりました。
- ② 営業利益 建築技術者派遣およびエンジニア派遣事業あわせて9%の増益となりましたが、子育て支援および介護事業で△141百万円、総合建設事業で△201百万円の営業損失となったため、連結では7%の減益となりました。
- ③ 経常利益および当期純利益 前期にて投資有価証券売却益958百万円を営業外収益に計上しているため、経常利益は33.6%の減益となりました。また、当第3四半期にてノンコアビジネス(子育て支援、介護および総合建設事業)の売却に伴う子会社株式売却益1,486百万円を特別利益に計上しましたが、当第4四半期にて投資有価証券評価損279百万円を計上したことで当期純利益では16.2%の減益となりました。

2. 2016年9月期 採用計画

2016年9月期の採用計画は、前期実績より約300人増の2,000人を目指します。なお、10月度の採用実績は165人となり、前期実績の101人と比較し大幅な増加でのスタートとなっております。

(人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10~3月 累計
採用計画 (A)	500			500			1,000
採用実績 (B)							
計画差異 (B-A)							
(ご参考)前期実績	269			436			705

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4~9月 累計	10~9月 累計
採用計画 (A)	530			470			1,000	2,000
採用実績 (B)								
計画差異 (B-A)								
(ご参考)前期実績	534			463			997	1,702

以 上